

閲覧用(副本)

令和 6 年度

業務番号 第 ー 号

公 示 用 設 計 図 書

近文神居古潭自転車道路ほか3現況調査業務委託 設計書

注)公示用設計書と同時に提示する設計書(工事内訳書)は、あくまでも参考資料でありますので、
契約上何ら拘束力を有するものではありません。

旭 川 市

積算情報

設計年月日	令和 年 月 日
	令和 年 月 日
設計者名	
審査年月日	令和 年 月 日
	令和 年 月 日
審査者名	
履行期間 (しゅん功期限)	令和 7 年 2 月 28 日
	令和 年 月 日
適用単価	一般土木単価 令和6年 3月 18日
適用工種	北海道建設部 土木事業委託積算基準

旭川市

委託業務設計一覧表

上段：当初
下段：変更

A	設 計 金 額 (請 負 対 象 金 額)	円
B	内 消 費 税 額 及 び 地 方 消 費 税 額	円
C	入 札 書 比 較 価 格 (C = A - B)	円

事 業 名 (工 種)		延長	面積
路線種別	8 B－0－0－1 ほか	業務概要	
路 線 名	近文神居古潭自転車道路ほか		
業 務 名	近文神居古潭自転車道路ほか3現況調査業務委託	水文調査	一式
		道路防災点検業務	一式
業務箇所	旭川市江丹別町春日ほか		
前 払 金	無		
支払方法	1 回後払い		

注1)一般仕様北海道「測量調査・設計業務等仕様書」によること。

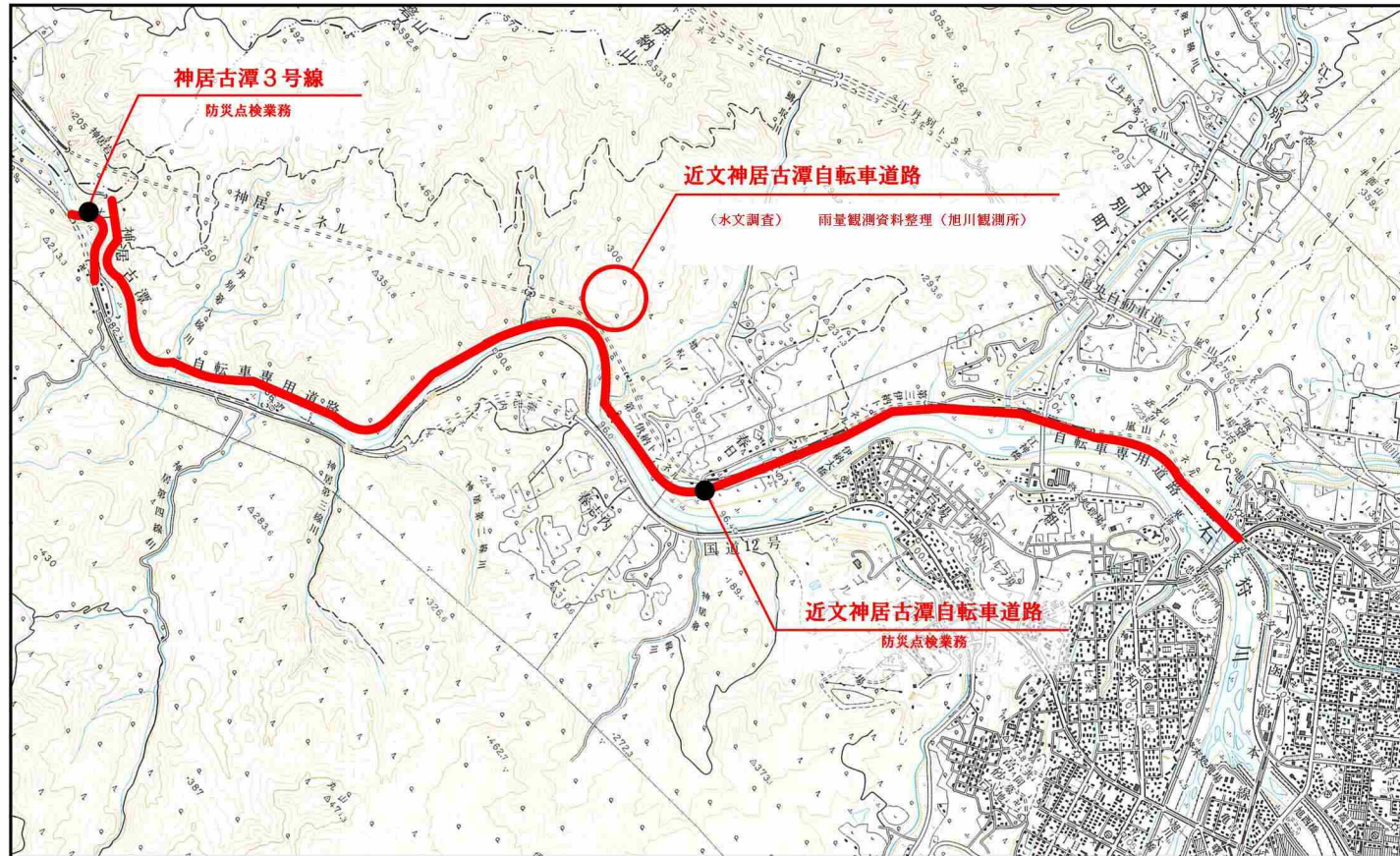
注2)業務概要は、主たる工種について記入すること。

本工事の業務委託箇所は、以下のとおりである。

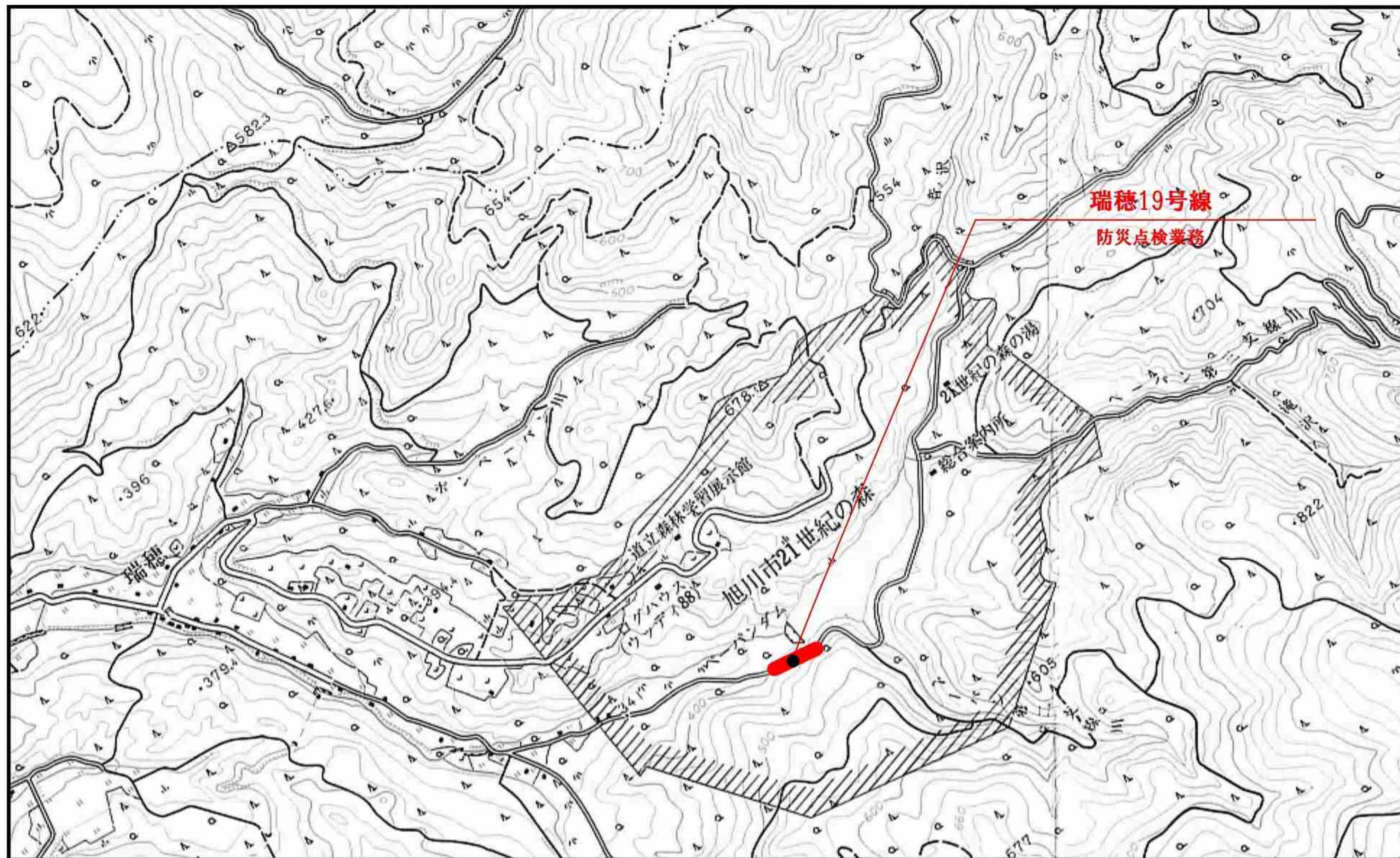
No.	路 線 番 号	路 線 名	住 所
1	8 B－0－0－1	近文神居古潭自転車道路	旭川市江丹別町春日,上川郡鷹栖町8線西5号
2	8 E－3－4－43	神居古潭3号線	旭川市神居町神居古潭
3	8 E－6－87－15	瑞穂19号線	旭川市東旭川町瑞穂
4	6B－0－0－30	神居古潭・豊里道路線	旭川市神居町神居古潭・西丘・豊里

なお、詳細については別紙位置図のとおり。

位置図

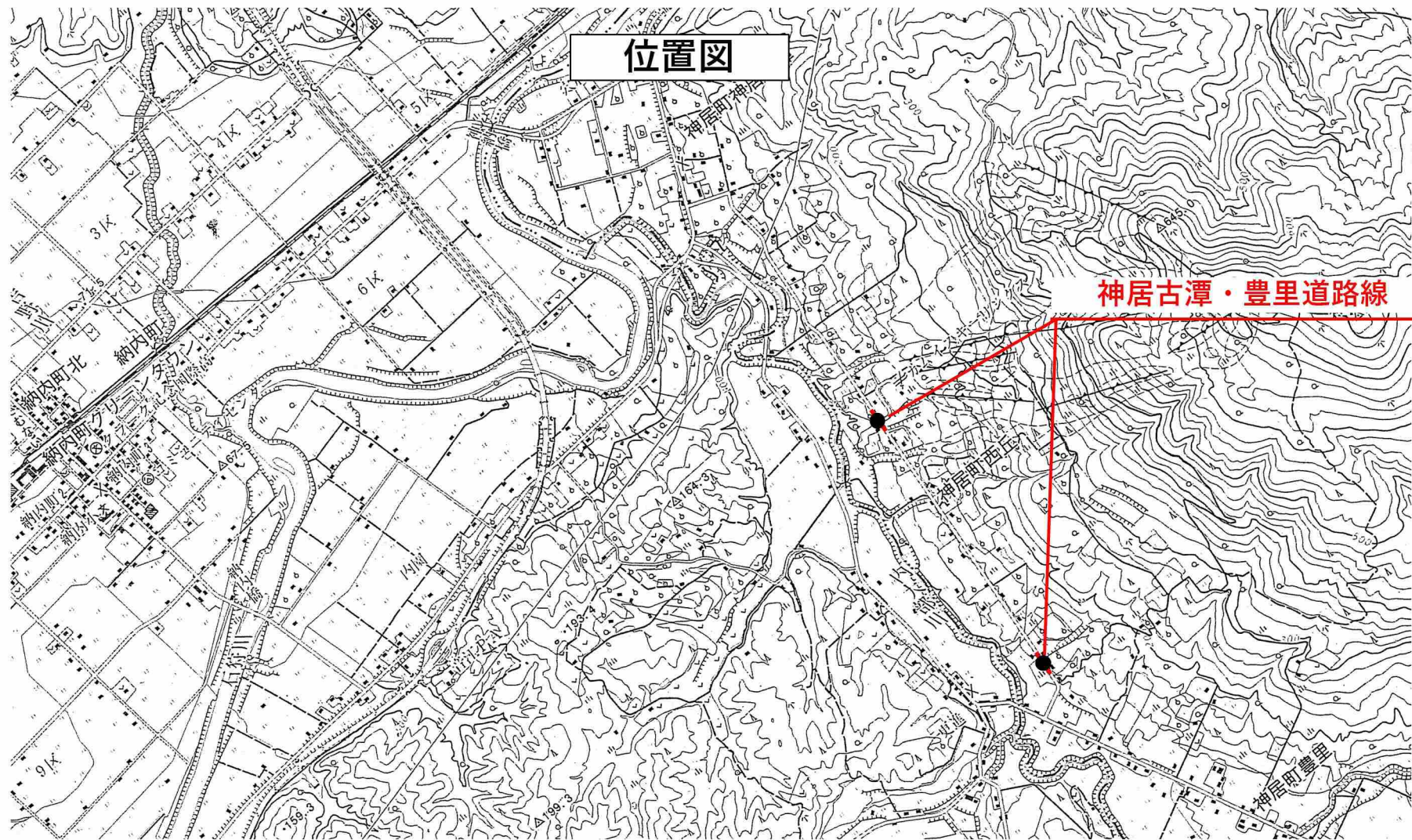


位置図



位置図

神居古潭・豊里道路線



調 査 業 務 等
特 記 仕 様 書

令和 6 年 度
(06-04-01)

旭 川 市 土 木 部 土 木 管 理 課

設 計 調 査 業 務 等 特 記 仕 様 書 目 次

☒ 1 総 則

☒ 2 測 量 業 務

- ☐ 2-1 基準点測量
- ☐ 2-2 水準点測量
- ☐ 2-3 細部測量
- ☐ 2-4 用地測量
- ☐ 2-5 立木調査
- ☐ 2-6 道路実測線測量
- ☐ 2-7 道路概測線測量
- ☒ 2-8 河川（水文）調査
- ☐ 2-9 河川水深測量

☐ 3 設 計 業 務

- ☐ 3-1 道路図上設計
- ☐ 3-2 道路概略設計
- ☐ 3-3 道路概略設計修正
- ☐ 3-4 道路実施設計
- ☐ 3-5 凍雪害防止工事設計
- ☐ 3-6 歩道設計
- ☐ 3-7 構造物形式比較設計
- ☐ 3-8 構造物設計（擁壁）
- ☐ 3-9 構造物設計（ボックスカルバート）
- ☐ 3-10 橋梁予備設計
- ☐ 3-11 橋梁上部工設計
- ☐ 3-12 橋梁下部工設計
- ☐ 3-13 構造物基礎工設計
- ☐ 3-14 現橋拡幅設計
- ☐ 3-15 仮設構造物設計

- ☐ 3-16 河川全体計画（高水流出解析）
- ☐ 3-17 河川全体計画（治水経済調査）
- ☐ 3-18 河川全体計画（河道計画）
- ☐ 3-19 河川護岸計画
- ☐ 3-20 河川落差工・床止等設計
- ☐ 3-21 河川落差工・床止工用基礎杭設計
- ☐ 3-22 河川樋管・樋門及び排水工設計
- ☐ 3-23 サイフォン設計
- ☐ 3-24 砂防調査
- ☐ 3-25 砂防計画
- ☐ 3-26 砂防ダム設計
- ☐ 3-27 砂防流路工設計

☐ 4 調 査 業 務

- ☐ 4-1 ボーリング調査及び原位置試験
- ☐ 4-2 地質概査
- ☐ 4-3 弾性波探査
- ☐ 4-4 電気探査
- ☐ 4-5 物理検層調査
- ☐ 4-6 原位置試験・土質試験
- ☐ 4-7 井戸検層（揚水試験）
- ☐ 4-8 地すべり調査
- ☐ 4-9 地下水追跡調査
- ☐ 4-10 地すべり解析
- ☐ 4-11 地すべり対策予備設計

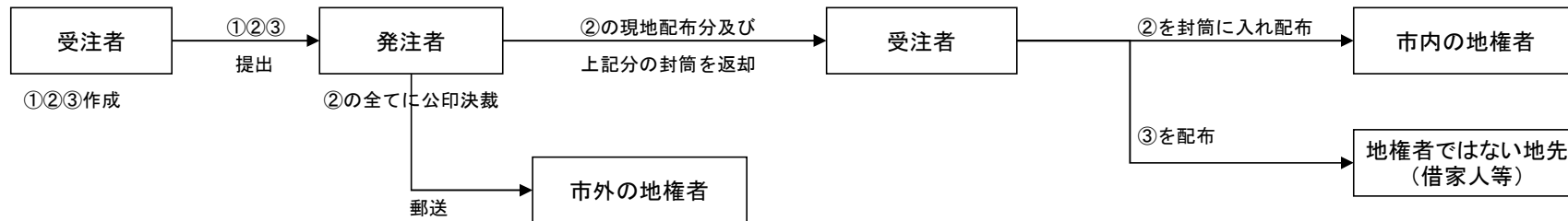
☒ 5 測 量 調 査 委 託 成 果 品 仕 様 書

☐ 6 構 造 物 チ ェ ッ ク リ ス ト

☒ 7 様 式 一 覧

1. 総 則

- (1) 本業務は、「北海道建設部測量調査設計業務等共通仕様書」に基づいて行うこととする。
- (2) 本業務は、着手前、中間 2 回、成果品納入時に担当職員との打合せを必要とする。
- (3) 着手前打合せ時に、「労働者災害補償保険関係成立証明書」「業務日程表」「管理技術者届」「継続雇用確認書類」「経歴書」「測量調査委託等緊急一覧表」「身分書証明書交付願」を提出すること。
- (4) 「継続雇用確認書類」「経歴書」を提出する際は、「現場代理人、主任技術者及び監理技術者に係る継続雇用確認要領」に基づき、契約日以前3か月以上の継続雇用を確認出来る書類を提出すること（ただし、随意契約による業務については、継続雇用確認書類の提出は必要ない）。
- (5) 本業務は電子納品対象業務とし、成果品の仕様は「5. 成果品仕様書」のとおりとする。
- (6) 本業務には、2名の担当職員が配置される。
- (7) ①「立入調査についての依頼が必要な土地調書」 ②「土地立ち入り調査について（依頼）」 ③「測量調査のお知らせ」
上記書類の適用については下記のとおり。



- (8) 外業作業の際には、必ず発注者発行の身分証明書を携帯すること。

- (9) 本業務のうち、下記項目の数量は概略で積算されているため設計変更により精算することがある。着手前に担当職員と十分に協議し承認を得ること。 設計書の測量および試験費内訳書の摘要欄に 概 と記入されているものが概略設計により算出されたものである。

- (1 0) 本業務の履行にあたっては、以下の成果品を貸与する。なお、貸与された成果品は「北海道建設部測量調査設計業務共通仕様書」のとおり扱うこと。

令和 5 年度 近文神居古潭自転車道路ほか3 現況調査業務委託

本業務目的以外では使用しないこと。

貸与品の受け渡しについては、担当者の指示に従うこと。

- (1 1) 本業務により作成されたデータ等は第三者に漏らしてはならない。
ただし、担当者が指示したデータ等についてはこの限りではない。

- (1 2) 旭川市調査測量業務委託契約約款に基づき、成果品の一部を部分使用する場合がある。詳細については、担当職員と協議すること。

- (1 3) 設計書及び積算にかかわる質問事項は、次により提出するものとする。

提出期限	<input type="text"/> 令和 年 月 日まで <input type="text"/> レ 入札日の 2 日前まで
宛 先	旭川市長
提出先	旭川市土木部土木管理課
様 式	様式－ 1 7

☒ 2 河川（水文）調査

項 目				予 定 作 業 内 容			
調	査	内	容	（旭川観測所）観測資料整理（雨量）			
計	測	期	間	12 か月 （令和6年2月～令和7年1月）			
計	器	撤	去	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			

3. 調 査 業 務

☐ 1 第1回打合せ、中間打合せ及び成果品納入時には、技師（A）と技師（C）を計上している。

☐ 2 成果品納入時、別紙の様式に基づき ☐ 「社内検査記録簿」を提出すること。

☐ 3-3 調査設計業務実績情報サービス（TECRIS）

受託者は、調査設計業務実績情報サービス（TECRIS）入力システム（（一財）日本建設情報総合センター）に基づき、「業務カルテ」を作成し担当職員の確認を受けた後に、（一財）日本建設情報総合センターにフロッピーディスクにより提出するものとする。

また、（一財）日本建設情報総合センター発行の「業務カルテ受領書」の写しを担当職員に提出すること。

提出の期限は、以下のとおりとする。

（1） 受注時登録データの提出期限は、契約締結後7日以内とする。

（2） 完了時登録データの提出期限は、業務完了後7日以内とする。

（3） なお、業務履行中に、受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から7日以内に変更データを提出しなければならない。

4. 成果品一覧表（共通）

	種 別	縮 尺	提出 形式	用紙 サイズ	ファイル形式	提出部数及び フォルダ名	適用する基準等
①	報 告 書		紙 C D	A 4 版	P D F 形式	正副各 1 部 SURVEY/DOC	国土交通省 土木設計業務等の 電子納品要領
②	業 務 計 画 書		紙 C D	A 4 版	P D F 形式	正副各 1 部 SURVEY/DOC	国土交通省 土木設計業務等の 電子納品要領
③	業 務 月 報		紙 C D	A 4 版	P D F 形式	原本 1 部 正副各 1 部 SURVEY/DOC	国土交通省 土木設計業務等の 電子納品要領
④	打 合 せ 記 録 簿		紙 C D	A 4 版	P D F 形式	原本 1 部 正副各 1 部 SURVEY/DOC	国土交通省 土木設計業務等の 電子納品要領
⑤	社 内 検 査 記 録 簿		紙	A 4 版		原本 1 部	
⑥	写 真 帳		紙 C D	A 4 版	デジタルカメラ使用を 基本とし P D F 形式 でまとめる。	正副各 1 部	国土交通省 デジタル写真管理情報基 準

※電子データの取りまとめ方（フォルダ分け等）については、1. 総則(1)の要領・基準等を参照すること。

※担当職員と協議して、確認用に電子データを出力したものを用意すること。

5. 様 式 一 覧

図 面 タ イ ト ル

A. 全ての図面（右下を原則とし長ロール原図は左上にも表示）

9.0cm	各0.8cm	年 度	令 和 年 度												
		路 線 名													
		工 事 名													
		図 面 名													
		縮 尺		図面番号	葉の内 号										
		(工事発注) 設計年月日	令和 年 月 日												
	各0.8cm	0.2cm	旭 川 市 土 木 部 土 木 管 理 課												
			当 初	(委託) 測量年月	令和 年 月	(委託) 測量者名									
				(委託) 設計年月	令和 年 月	(委託) 設計者名									
				修 正	(委託) 測量年月	令和 年 月	(委託) 測量者名								
(委託) 設計年月	令和 年 月	(委託) 設計者名													
<table border="1"> <tr> <td>0.6</td> <td>1.9cm</td> <td>2.8cm</td> <td>1.9cm</td> <td>2.8cm</td> </tr> <tr> <td colspan="5">10.0cm</td> </tr> </table>						0.6	1.9cm	2.8cm	1.9cm	2.8cm	10.0cm				
0.6	1.9cm	2.8cm	1.9cm	2.8cm											
10.0cm															

○測量調査業務における立入に関する身分証明書の様式

【様式 1】

(表)

旭土管第 号	氏 名 _____
身 分 証 明 書	生 年 月 日 _____
	受 託 会 社 名 _____
令和 年 月 日発行	会 社 所 在 地 _____
旭川市長 今津 寛介 印	上記の者は、測量法第15条第1項の規定により、旭川市長の委任に基づいて土地に立ち入ることができる者であることを証する。

(裏)

有効期間	(自) 令和 年 月 日	(至) 令和 年 月 日
作業の名称 (委託業務名)		

測量法（昭和24年法律第188号）抜粋

第15条 国土地理院の長又はその命を受けた者若しくは委任を受けた者は、基本測量を実施するために必要があるときは、国有、公有又は私有の土地に立ち入ることができる。

2 前項の規定により宅地又はかき、さく等で囲まれた土地に立ち入ろうとする者は、あらかじめその占有者に通知しなければならない。但し、占有者に対してあらかじめ通知することが困難であるときは、この限りでない。

3 第1項に規定する者が、同項の規定により土地に立ち入る場合においては、その身分を示す証明書を携帯し、関係人の請求があったときは、これを呈示しなければならない。

第39条 第14条から第26条までの規定は、公共測量に準用する。

社内検査記録簿

業 務 名

受託者

印

社内検査者

印

上記業務委託の成果品を納入するに先立ち、次の内容のとおり

社内検査を行い ☐ 適正と認め ☐ 修復のうえ適正に処理しました。

[illegible]

総則

第1条 適用

本特記仕様書は「近文神居古潭自転車道路ほか3現況調査業務」に適用する。

本特記仕様書に記載されていない事項については、北海道建設部「測量調査設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）、「防災カルテ作成・運用要領」（財団法人道路保全技術センター：平成8年12月）及び「道路防災点検の手引き」（財団法人道路保全技術センター平成19年9月）による。

第2条 業務目的

本業務は、近文神居古潭自転車道路、神居古潭3号線、瑞穂19号線、神居古潭・豊里道路線において防災カルテに基づいて点検を行い、道路管理者による日常の維持管理点検結果と併せて、防災カルテの更新（加筆・修正・対応策の提案）を実施することにより災害に至る可能性のある要因を的確に把握し、早期に必要な対応を図ることにより災害発生を未然に防止することを目的とする。

なお、地震・降雨・落石があった場合及び道路管理者が行う日常の維持管理点検で変状が確認された場合は緊急点検を実施し、危険度の確認、通行止の判断、対策方針等について提案を行うこと。

第3条 業務内容

（1）防災カルテ点検の概要

防災カルテに記載されている「着目すべき変状」、「点検の時期」、「変状が出た時の対応」等を十分に把握し、これに基づき状況変化（差異及び変状等の進行）を把握する。

変化が認められた場合には、防災カルテの修正・加筆を行い、基本的な対策方針の立案を行う。

（注1）基本的な対策方針の立案：応急対策の方法の立案、暫定的な計測方法など防災カルテ点検結果の記入欄に記入出来る程度のものをいう。

（2）点検の実施時期及び箇所数

防災カルテ点検の実施時期については、春期及び秋期のほか、豪雨時・地震時といった気象状況や落石状況により担当職員と協議の上、適切な時期に点検を実施するものとする。

実施箇所数は、「防災カルテ点検箇所一覧表」のとおりとする。

別紙「概数として扱う数量一覧表」に示した数量は概数である。概数として扱う事項の履行に当たっては、担当職員と協議し、数量の確定を行うこと。

概数の確定により数量の変更が生じた場合には、設計変更により処理する。

なお、設計に対して過大な出来型数量に変更するものではないことに留意する。

（3）業務日程表について

本業務を安全、確実かつ効率的に行うため業務日程表を作成すること。

業務日程表の作成に当たり、以下について確認、把握すること。

「既存資料調査」

カルテ点検箇所に関する既存資料を必要に応じて収集し、内容を把握する。

- ・ 防災カルテ
- ・ 前回カルテ点検以降の災害記録やパトロール日誌
- ・ 前回カルテ点検以降の防災対策工に関する資料

「現地調査」

- ・ 点検箇所の確認、点検ルートの検討、点検に必要な資機材の確認を行うため、必要に応じてカルテ点検箇所の現地調査を実施する。
- ・ 現道上での作業が必要となる場合は、作業形態を明らかにし交通安全対策を明記する。
- ・ 必要により、道路使用申請の許可を受けた上でこれを遵守すること。

(4) 点検方法について（全点検項目共通）

①目視による観察

- ・防災カルテに基づき必要に応じて斜面や盛り土、擁壁等を登り（あるいは降りて）目視観察を行う。

②計測

- ・必要に応じてメジャーやスタッフ等を使用した簡便な計測を実施する。
- ・防災カルテに基づき必要に応じて斜面や盛り土、擁壁等を登り（あるいは降りて）計測を行う。

③記録

- ・防災カルテ点検結果の記入書式及び写真帳に示す程度の記載及び写真撮影とする。点検対象に変化が認められた場合は、基本的な対処方針の立案に必要な記載及び写真撮影を行う。

(5) とりまとめ等について（全点検項目共通）

①とりまとめ

- ・防災カルテ点検結果の記入書式への記載及び付随する写真帳を作成する。
- ・写真帳は1カ所当たり1回の点検につき全景及び着目点のクローズアップ（各1枚以上）を基本とし、その他特に必要がある場合は数枚程度とする。
- ・点検の結果、防災カルテの修正が必要な程度の変化が認められた場合は、防災カルテ様式の修正・加筆を行う。

②変化が認められた場合の対応

- ・点検において顕著な変化が認められた場合は、できるだけ速やかに担当職員に報告をするとともに、防災カルテに記載されている「変状が出たときの対応」について担当職員と確認し協議の上、必要な措置を講ずること。

③基本的な対策方針の立案

- ・点検対象に顕著な変化が認められた場合、防災カルテの修正・加筆を行い、基本的な対策方針の立案を行うこと。

(6) この業務において、天候、事象等により道路管理施設の緊急点検を実施する。

点検については担当職員から指示するものとする。

第4条 履行期間について

履行期間の休日については、期間内の日曜日、土曜日、祝祭日、夏期休暇、年末年始休暇を含んでいる。ただし、緊急対応時を除く。

第5条 管理技術者

管理技術者の要件は共通仕様書によるものとし、技術士、RCCMについては、次の要件を満たす者とする。

(1) 技術士（建設部門：道路、地質。応用理学部門：地質）、または、同等の能力を有する技術者（実務経験13年以上の1級土木施工管理技士、農業土木技術管理技士）

(2) RCCM（道路部門、地質部門、土質及び基礎部門）

概数として扱う数量一覧表

		業務名	近文神居古潭自転車道路ほか3 現況調査業務委託	当初	業 種	業務委託料		
					項 目	道路調査		
項目・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
道路調査				式		1		
道路調査				式		1		
道路防災総点検				式		1		
三次点検(カルテ作成)			落石・崩壊(登録済み)	箇所・回		29		概数
三次点検(カルテ作成)			岩石崩壊（登録済み）	箇所・回		6		概数
三次点検(カルテ作成)			地すべり(登録済み)	箇所・回		7		概数
三次点検(カルテ作成)			盛土(登録済み)	箇所・回		4		概数
三次点検(カルテ作成)			擁壁(登録済み)	箇所・回		1		概数
報告書作成			落石・崩壊	箇所・回		29		概数
報告書作成			岩石崩壊	箇所・回		6		概数
報告書作成			地すべり	箇所・回		7		概数
報告書作成			盛土	箇所・回		4		概数
報告書作成			擁壁	箇所・回		1		概数

諸経費計算書
(当 初)

業務名 2024年度 近文神居古潭自転車道路ほか3現況調査業務委託

測量業務 建設コンサルタント

項目	金額・率(%)
直接測量費	
非対象額	
管理費区分9(成果検定費等)	
対象額	
諸経费率	
諸経費(計算額)	
竣工平面図作成の対象額(労務費、直接人件費)	
竣工平面図作成の諸経费率	
竣工平面図作成の諸経費(計算値)	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額(管理費区分A+B+D)	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等計上額	

地質調査業務
一般調査業務

項目	金額・率(%)
純調査費(直接調査費及び間接調査費)	
非対象額	
管理費区分9(諸経費の非対象)	
対象額	
諸経费率	
諸経費(計算額)	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額(管理費区分A+B+D)	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等計上額	

諸経費計算書
(当 初)

業務名 2024年度 近文神居古潭自転車道路ほか3現況調査業務委託

地質調査業務
解析調査業務

項目	金額・率(%)
直接人件費	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額(-)	
管理費区分9・1(一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等(計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

(直接経費)

設計業務 建設コンサルタント

項目	金額・率(%)
直接人件費	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額(-)	
管理費区分9・1(一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等(計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

(直接経費)

設計内訳書

業務名	近文神居古潭自転車道路ほか 3 現況調査業務委託	当 初	業 種 項 目	測量業務 河川調査・計画				
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
河川調査・計画		式	1					
水文調査		式	1					
観測資料整理		式	1					
観測資料整理		ヶ月・回	12					単-1号 F1
直接経費		式	1					
電子成果品作成費		式	1					
電子成果品作成費（水文調査）		式	1					F1
直接測量費		式	1					
間接測量費		式	1					
諸経費		式	1					
測量業務価格		式	1					
道路調査		式	1					

設計内訳書

業務名	近文神居古潭自転車道路ほか3 現況調査業務委託	当 初	業 種 項 目	土木設計業務 道路調査				
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路調査		式	1					
道路防災総点検		式	1					
計画協議	当初・中間2回・完了	式	1					内-1号 P2
三次点検(カルテ作成)	落石・崩壊(登録済み)	箇所・回	29					単-2号 概数 P2
三次点検(カルテ作成)	岩石崩壊(登録済み)	箇所・回	6					単-3号 概数 P2
三次点検(カルテ作成)	地すべり(登録済み)	箇所・回	7					単-4号 概数 P2
三次点検(カルテ作成)	盛土(登録済み)	箇所・回	4					単-5号 概数 P2
三次点検(カルテ作成)	擁壁(登録済み)	箇所・回	1					単-6号 概数 P2
報告書作成	落石・崩壊	箇所・回	29					単-7号 概数 P2
報告書作成	岩石崩壊	箇所・回	6					単-8号 概数 P2
報告書作成	地すべり	箇所・回	7					単-9号 概数 P2
報告書作成	盛土	箇所・回	4					単-10号 概数 P2

設計内訳書

業務名	近文神居古潭自転車道路ほか 3 現況調査業務委託		当 初	業 種 項 目	土木設計業務 道路調査				
項目・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
報告書作成		擁壁	箇所・回	1					単-11号 概数 P2
直接経費			式	1					
電子成果品作成費			式	1					
電子成果品作成費			式	1					
直接原価			式	1					
その他原価			式	1					
業務原価			式	1					
一般管理費等			式	1					
設計業務価格			式	1					
業務価格			式	1					
消費税相当額			式	1					
業務費計			式	1					

一式当たり内訳書

第1号内訳書		計画協議						単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	20240318 20230318 1.000-00000020
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路防災総点検 一次点検 計画協議		計画協議区分 = 当初・完了時 :	業務	1					DXD91000 管理費区分 無 単-13号
道路防災総点検 一次点検 計画協議		計画協議区分 = 中間 :	業務	1					DXD91000 管理費区分 無 単-14号 (中間 1 回目)
道路防災総点検 一次点検 計画協議		同上	業務	1					DXD91000 管理費区分 無 単-14号 (中間 2 回目)
合 計									

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

単-12号 DXD38000

参考資料（1）

単価適用年月	20240318
歩掛適用年月	20230318
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	観測資料整理（雨量）				月	数量	1	単価	
規格					単位				
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
測量技師補 （内業）		割増対象賃金比 0.55	人	0.03			R0604 管理費区分 無 道建設部策定単価		
測量助手 （内業）		割増対象賃金比 0.60	人	0.07			R0605 管理費区分 無 道建設部策定単価		
材料費			式	1			ZS7S10600 管理費区分 無		
計									
単価									

単-13号 DXD91000

参考資料（1）

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20240318 20230318 1.000-00000020
名称	道路防災総点検 一次点検 計画協議				業務		
規格	当初・完了時				単位	数量	単価
						1	
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（A） （内業）		割増対象賃金比 0.55	人	2.3			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（C） （内業）		同上	人	2.3			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
計							
単価							

単-15号

DXD25001

参考資料(1)

単-15号DXD25001

				単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20240318 20230318 1.000-00000020				
名称	カルテの作成 落石・崩壊				単位	箇所	数量	10	単価	
規格	登録済み箇所									
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価		金額	摘要	
技師（ A ）		割増対象賃金比 0.55		人	0.65				R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
技師（ C ）		同上		人	1.17				R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
技術員		同上		人	1.17				R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
計										
単価										

単-16号

DXD25002

参考資料(1)

単-16号DXD25002

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20240318 20230318 1.000-00000020			
名称	カルテの作成 岩石崩壊				単位	箇所	数量	10	単価	
規格	登録済み箇所									
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価		金額		摘要
技師（ A ）		割増対象賃金比 0.55		人	0.78					R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（ C ）		同上		人	1.43					R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員		同上		人	1.43					R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計										
単価										

単-17号 DXD25003

参考資料（1）

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20240318 20230318 1.000-00000020
名称	カルテの作成 地すべり				箇所		
規格	登録済み箇所				数量	10	単価
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（ A ）		割増対象賃金比 0.55	人	0.78			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（ C ）		同上	人	1.43			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員		同上	人	1.43			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計							
単価							

参考資料(1)

単-19号

DXD25008

単価適用年月	20240318
歩掛適用年月	20230318
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
カルテの作成 擁壁	登録済み箇所		10			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (A)	割増対象賃金比 0.55	人	0.455			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (C)	同上	人	0.715			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.715			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

単-20号 DXD25201

参考資料（1）

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20240318 20230318 1.000-00000020
名称	報告書作成 落石・崩壊				箇所		
規格					数量	100	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	技師（ A ）	割増対象賃金比 0.55	人	1.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
	技師（ C ）	同上	人	4.7			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
	技術員	同上	人	4.7			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
	計						
	単価						

単-21号 DXD25202

参考資料（1）

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20240318 20230318 1.000-00000020
名称	報告書作成 岩石崩壊				箇所		
規格					数量	100	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	技師（ A ）	割増対象賃金比 0.55	人	1.3			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
	技師（ C ）	同上	人	4.6			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
	技術員	同上	人	4.6			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
	計						
	単価						

参考資料(1)

単-22号

DXD25203

単価適用年月	20240318
歩掛適用年月	20230318
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	報告書作成 地すべり	単位	箇所	数量	100	単価	
規格							
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 (A)	割増対象賃金比 0.55	人	1.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
技師 (C)	同上	人	4.6			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
技術員	同上	人	4.6			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
計							
単価							

単-23号 DXD25206

参考資料（1）

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20240318 20230318 1.000-00000020
名 称	報告書作成 盛土				箇所		
規 格					数量	100	単 価
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（ A ）		割増対象賃金比 0.55	人	1.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（ C ）		同上	人	3.7			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員		同上	人	3.8			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計							
単価							

令和6年度

近文神居古潭自転車道路ほか3 現況調査業務委託

数 量 計 算 書

旭 川 市

数量集計表

[illegible]

レベル0(業種)	設計業務	レベル1(項目)	道路調査		レベル2(工種)	道路防災総点検							
レベル3	レベル4	レベル5	積算用	数量計算	数量区分			合計	内 訳			内訳数量表	備考
種別	細別	規格	単位	用単位								別紙	
計画協議	計画協議	着手, 中間2回, 成果品納入時	式	式	合 計			1					
三次点検 (カルテ作成)	落石・崩壊	登録済み	箇所・回	箇所・回	合 計			29					概数
	岩石崩壊	登録済み	箇所・回	箇所・回	合 計			6					概数
	地すべり	登録済み	箇所・回	箇所・回	合 計			7					概数
	盛土	登録済み	箇所・回	箇所・回	合 計			4					概数
	擁壁	登録済み	箇所・回	箇所・回	合 計			1					概数
報告書作成	落石・崩壊		箇所・回	箇所・回	合 計			29					概数
	岩石崩壊		箇所・回	箇所・回	合 計			6					概数
	地すべり		箇所・回	箇所・回	合 計			7					概数
	盛土		箇所・回	箇所・回	合 計			4					概数
	擁壁		箇所・回	箇所・回	合 計			1					概数

測 量 業 務 数 量 計 算 書

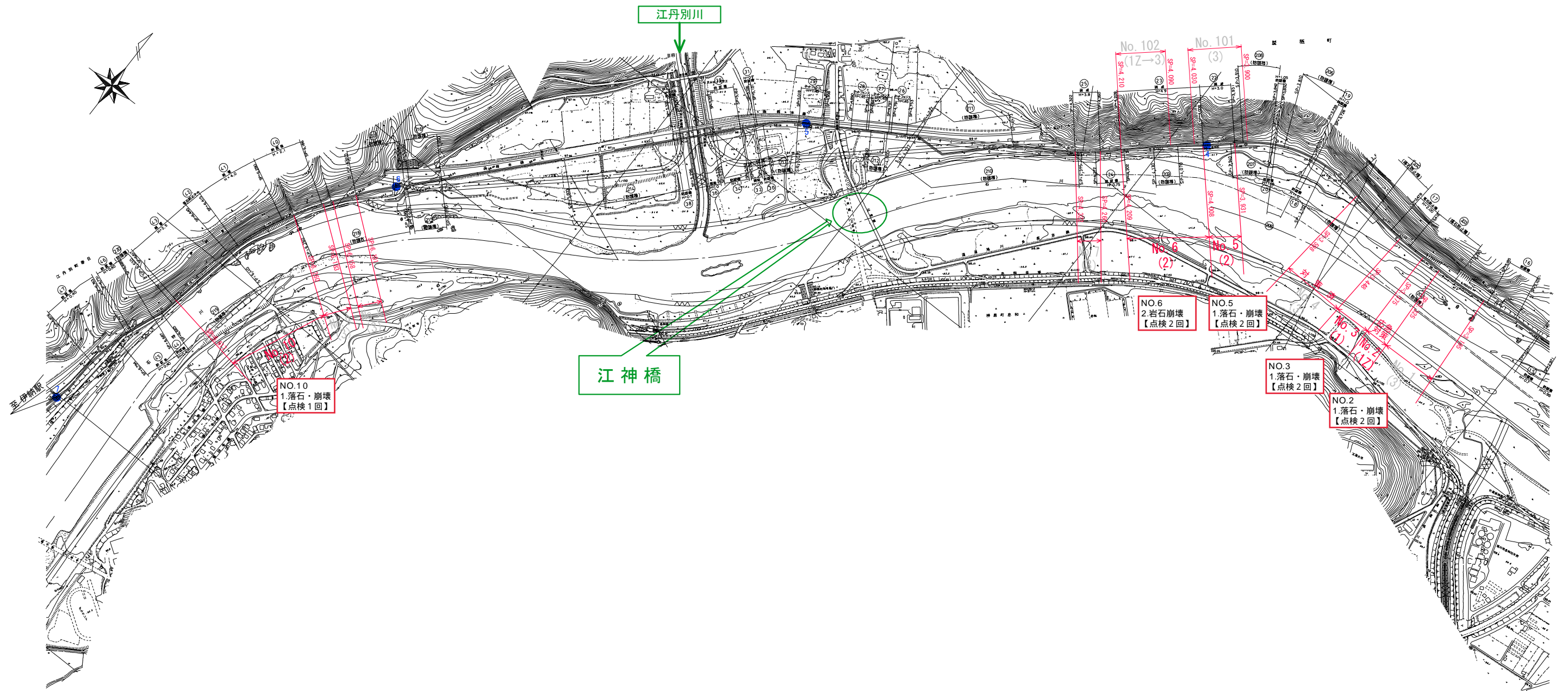
工種・種別	細 別	規 格	集 計 欄	数 量	単位
水文調査					
観測資料整理	観測資料整理（雨量）		詳細図2より 1 地点 × 12 ヶ月・回 （R6.2月からR7.1月まで） = 12 ヶ月・回	12	ヶ月・回

防災カルテ点検箇所一覧表

○計画協議 一式(当初, 中間(2回), 完了)

図番	整理番号	点検管理箇所		三次点検・報告書作成(箇所・回)					備考
		地点番号	測 点	災害形態					
				1.落石・崩壊	2.岩石崩壊	3.地すべり	6.盛 土	8.擁 壁	
①近文神居古潭自転車道路(8B-0-0-1)									
詳細図 1 より	1	No.2	3,325～3,375	2					春・秋実施
	2	No.3	3,375～3,448	2					春・秋実施
	3	No.5	3,931～4,008	2					春・秋実施
	4	No.6	4,008～4,209		2				春・秋実施
	5	No.10	6,260～6,617	1					春実施
詳細図 2 より	6	No.12	9,332～9,460	1					春実施
	7	No.13	9,808～9,949	1					春実施
	8	No.15	10,300～10,483	1					春実施
	9	No.103	10,440～10,490			2			春・秋実施
	10	No.17	10,545～10,810	2					春・秋実施
	11	No.104	10,625～10,675		2				春・秋実施
	12	No.37	11,326～11,514	1					春実施
	13	No.105	11,360～11,410		2				春・秋実施
詳細図 3 より	14	No.19	13,208～13,257	1					春実施
	15	No.20	13,696～13,803	1					春実施
	16	No.21	13,820～13,947	1					春実施
	17	No.22	13,947～13,970	1					春実施
	18	No.23	13,970～14,080			1			春実施
	19	No.24	14,195～14,313	1					春実施
	20	No.25	14,313～14,363			1			春実施
	21	No.26	14,543～14,675	1					春実施
	22	No.36	14,900～15,000			1			春実施
	23	No.27	15,387～15,432	1					春実施
	24	No.28	15,489～15,637	1					春実施
	25	No.38	15,637～15,776					1	春実施
	26	No.106	15,910～15,990			2			春・秋実施
	27	No.29	15,936～15,967	1					春実施
	28	No.30	16,046～16,108	1					春実施
	29	No.31	16,108～16,244	1					春実施
	30	No.32-2	16,483～16,577	2					春・秋実施
	31	No.33	16,738～16,768	1					春実施
①計				27	6	7	0	1	箇所・回
②神居古潭3号線(8E-3-4-43)									
詳細図 4より	32	00005A001	40.00～290.00	2					春・秋実施
②計				2	0	0	0	0	箇所・回
③瑞穂19号線(8E-6-87-15)									
詳細図5 より	33	00000F001	No.4+20～No.7+00				2		春・秋実施
③計				0	0	0	2	0	箇所・回
④神居古潭・豊里道路線(6B-0-0-30)									
詳細図6 より	34	6BF01	2,050～2,120				1		春実施
	35	6BF02	3,880～3,920				1		春実施
④計				0	0	0	2	0	箇所・回
合計				29	6	7	4	1	箇所・回

近文神居古潭自転車道路 詳細図 1



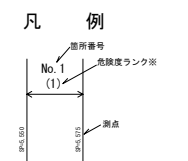
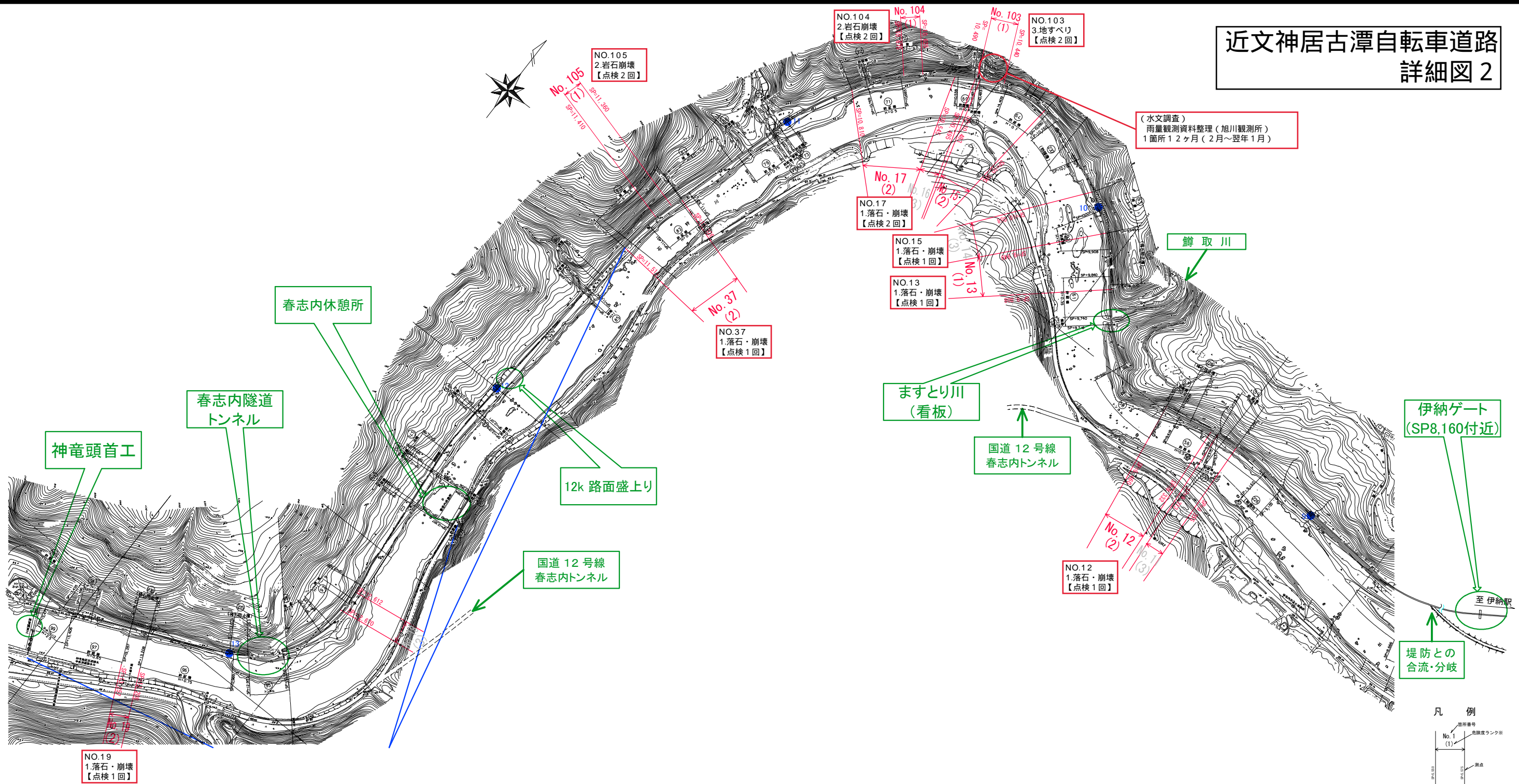
凡 例



※危険度ランク
 (1) 対策が必要
 (2) 防災カルテ対応
 (3) 新しい対策の必要なし

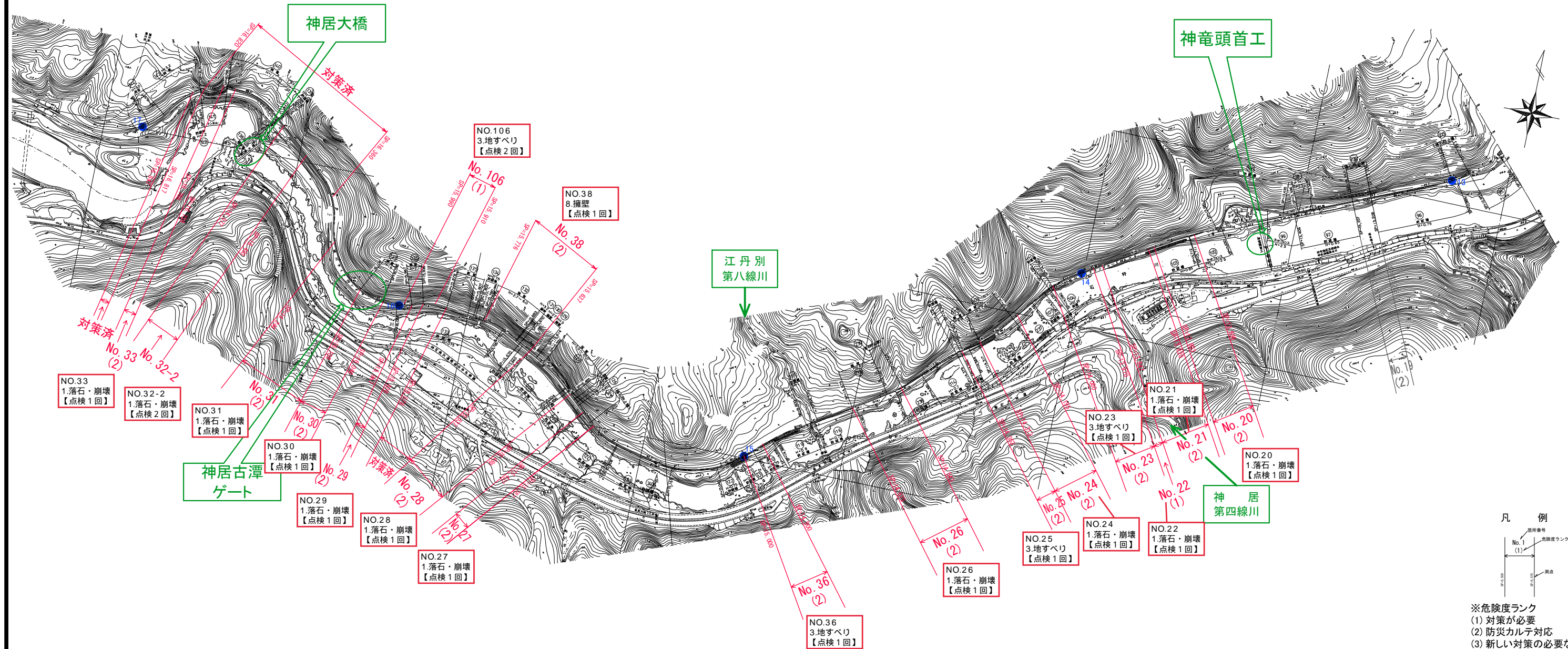
近文神居古潭自転車道路 詳細図 2

(水文調査)
雨量観測資料整理(旭川観測所)
1箇所12ヶ月(2月～翌年1月)



※危険度ランク
(1) 対策が必要
(2) 防災カルテ対応
(3) 新しい対策の必要なし

近文神居古潭自転車道路 詳細図 3



凡 例

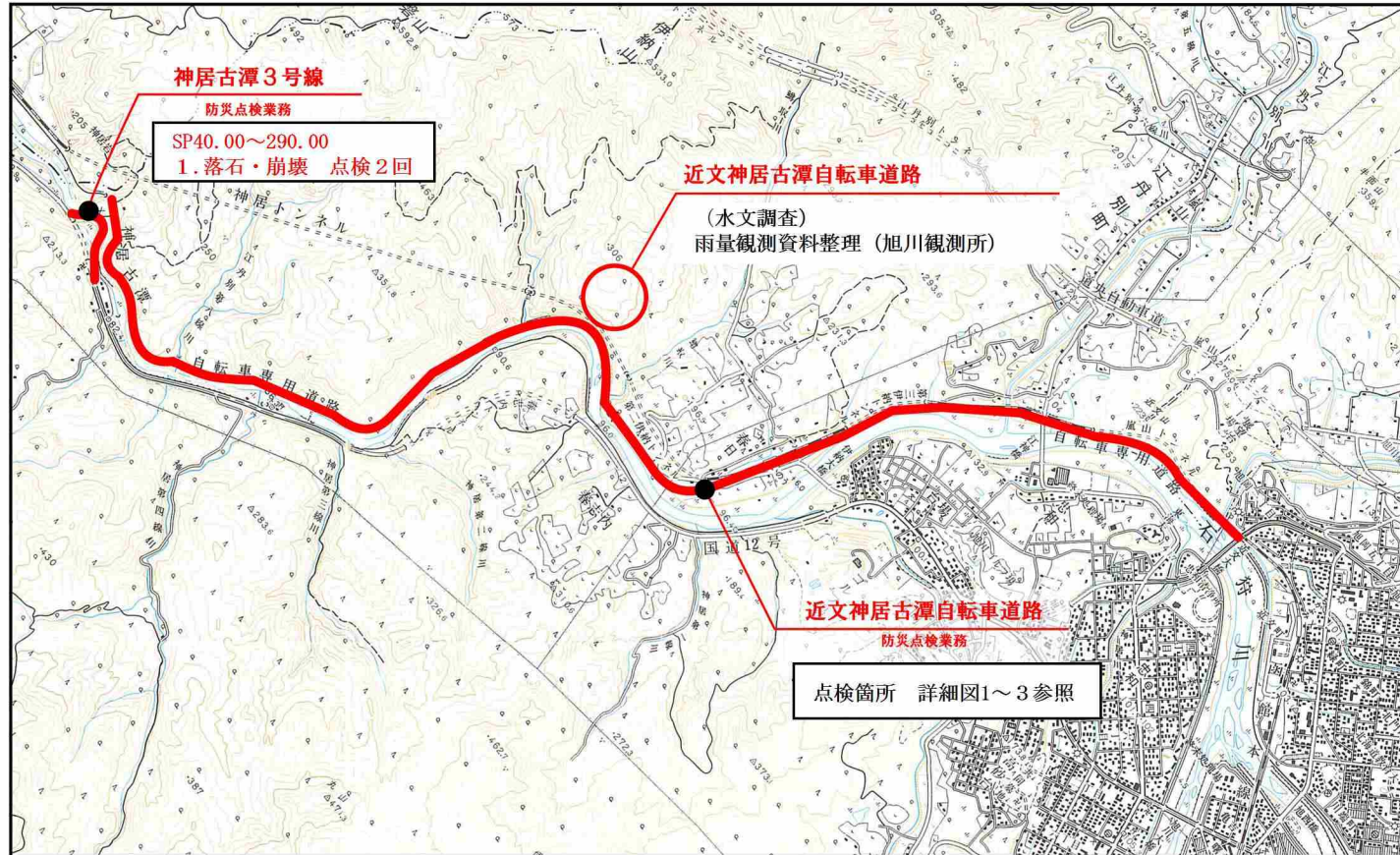
→ 箇所番号
No. 1
(1)

危険度ランク別

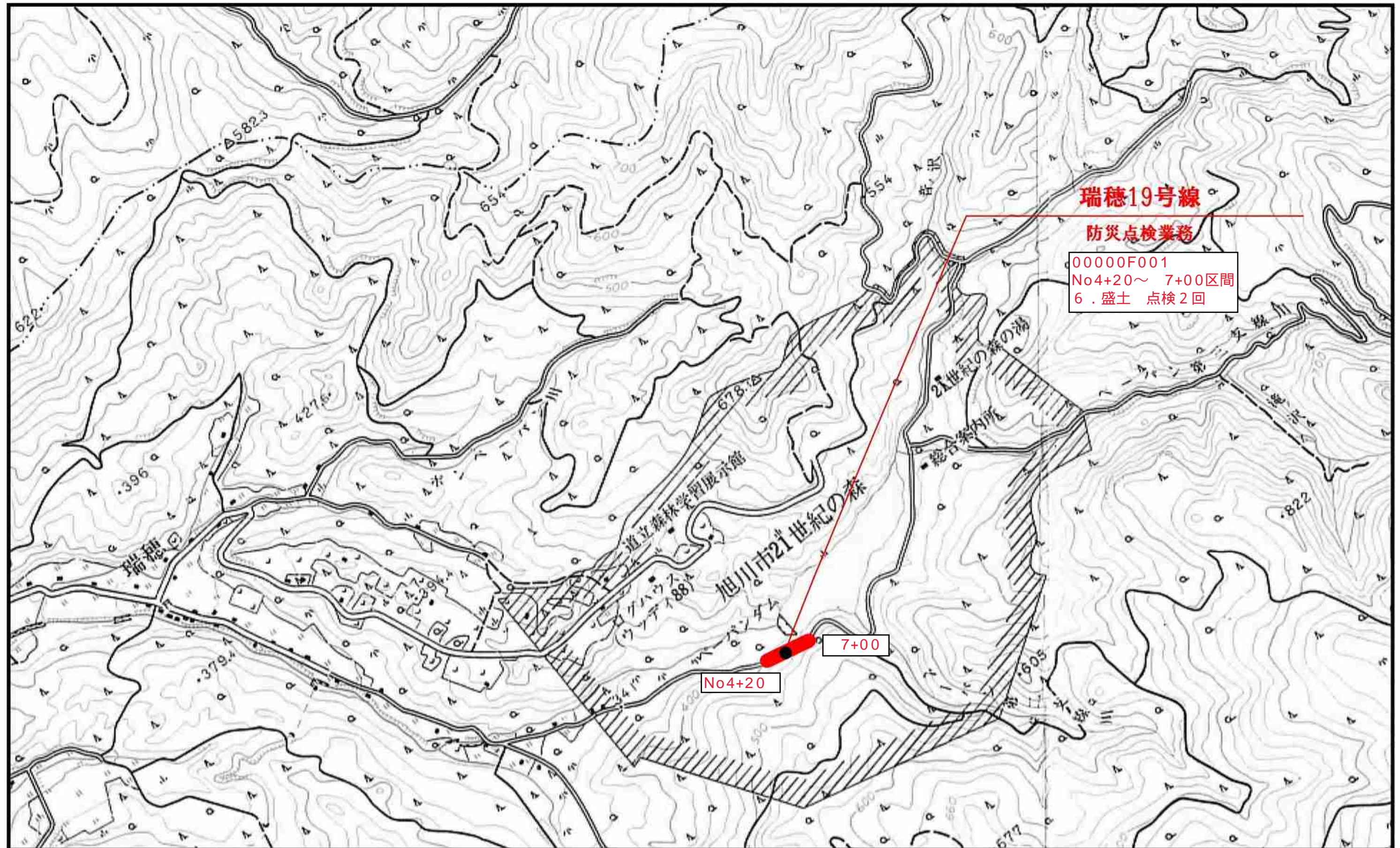
→ 危険度
No. 1
(1)

※危険度ランク
(1) 対策が必要
(2) 防災カルテ対応
(3) 新しい対策の必要なし

詳細図4（神居古潭3号線）



詳細図 5



詳細図6

